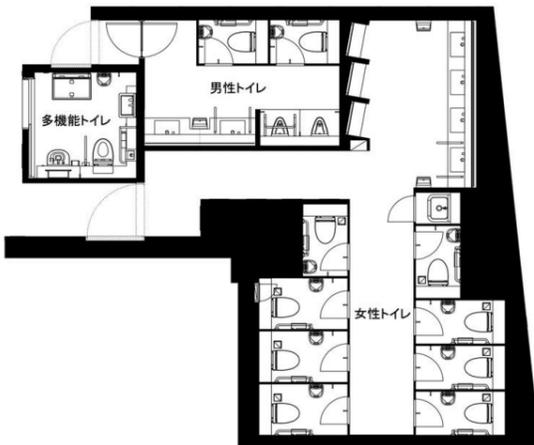


トイレ図面



入口



清潔感を感じさせる白を基調とした空間。手前から、男性トイレ、多機能トイレ、女性トイレの配置となっている。

男性トイレ 大便器ブース



小さなお子様連れなどに配慮して、すべての大便器ブースにベビーチェアと補助便座、手すりを設置。手荷物配慮として、大便器後方に棚を設け、フックを4ヶ所設置している。

男性トイレ 大便器ブース



大便器は、先進のエコ機能を搭載した、シンプルなデザインのRESTROOM ITEM 01を採用。海外からのお客様配慮として、ウォシュレットの使い方は6ヶ国語で表記している。

女性トイレ アプローチ



大便器ブースが空くの待つ間に「プレパウダーコーナー」として使用できるように、通路の壁に化粧鏡を設置。大便器ブースの使用状況は、手前のモニターで確認することができる。

女性トイレ 大便器コーナー



通路の床には足型マークを付け、混雑時における大便器コーナーまでの1列並びを促している。大便器コーナー奥の壁には、防汚・防臭機能に優れたハイドロセラ・ウォールを採用。

男性トイレ 小便器コーナー



小便器も節水のための最先端技術を備えた、シンプルなデザインのRESTROOM ITEM 01を採用。手荷物配慮として、ライニングの高さを手荷物が置きやすい高さに設定し、フックを3ヶ所設置している。

多機能トイレ



多機能トイレも、デザイン性と機能性を兼ね備えたRESTROOM ITEM 01のフラットカウンター多機能トイレバックを採用。小さなお子様連れにも配慮して、ベビーシートとベビーチェアを備えている。

女性トイレ 洗面コーナー



洗面カウンターは水濡れを心配せずに手荷物を置くことができるツインデッキカウンターを採用。大便器コーナー同様、洗面・パウダーコーナーの壁にも、防汚・防臭機能に優れたハイドロセラ・ウォールを採用。

女性トイレ パウダーコーナー



お化粧直しがしやすいよう、壁材や間仕切り材には、光の拡散効果で顔に影がでにくい、ハイドロセラ・ウォールの光拡散プレミアムホワイトシリーズを採用。手荷物を置く棚もしっかりと用意されている。

建築概要

名称	松屋銀座 1Fトイレ
所在地	東京都中央区銀座3-6-1
施主	株式会社松屋
設計	株式会社シービーケー
施工	株式会社シービーケー
竣工年月	2015年4月

水まわりの特長

<改修の経緯>

松屋銀座は、女性からの支持も高い、銀座を代表する百貨店。商業施設においては、路面階にトイレを設置することが少なくなっている中、松屋銀座では、お客様サービスの視点から、1Fにも女性トイレと男性トイレ(従業員用トイレを開放)を設置している。今回1Fのバックヤードを、お客様用の男女トイレに改修した。

<トイレの特長>

1Fは化粧品・婦人雑貨売り場ということもあり、パウダーコーナーを充実させたトイレに改修。パウダーコーナーの壁材には、お化粧直しのしやすさに配慮して、光の拡散効果で顔に影がでにくい、ハイドロセラ・ウォールの光拡散プレミアムホワイトシリーズを採用。防汚・防臭機能に優れているため、口紅などが付いても簡単に水拭きで落とすことができる。また、銀座という土地柄、外国人旅行者が多いため、大便器やウォシュレットの使い方は、6ヶ国語(日本語・英語・韓国語・中国語(簡体・繁体)・タイ語)で表記している。そのほか、小さなお子様連れや車いす利用者など、さまざまな利用者を想定して、男女トイレのすべての大便器ブースにベビーチェア・補助便座・手すりを備え、さらに多機能トイレも設置している。